

## 活動報告

### 【活動データ】

■プログラム名：アカマツ林整備

■目的：アカマツの保全、幼木の生育促進によるアカマツ群落の形成

■日時：2026年2月7日 9:30~15:30

■活動場所：アカマツ林 「主にソヨゴ谷（C地区）、タムシバ谷（D地区）」

■参加者：13名

■活動概要：萌芽枝刈り、シダ刈り、ススキの株刈り、アカマツの間伐・材処理、地掻き

### 【活動ノート】

2月7日はアカマツ林で草刈りを中心に様々な作業を楽しみました。

予報では曇りだったものの雨模様。正午までには上がるというので待つことにして、その間屋内でミーティング、準備運動、道具の準備をしました。

この機会に参加者どうし、交流のおしゃべりに花が咲きました。

やがて雨が上がってきたので出発、11時40分から2班に分かれて作業を始めました。

I班はソヨゴ谷とタムシバ谷の斜面、作業道沿いで萌芽枝やシダ刈り、背丈の倍ほどにも伸びたススキの株刈りをしました。また遊歩道沿い斜面では萌芽枝刈り、地掻きをしました。

II班はベテラン会員から体験参加者や新規会員へアカマツ林作りの説明をした後、主に遊歩道沿い緩斜面での地掻きや、タムシバ谷のアカマツ幼木の間伐をしました。

間伐の1本は尾根筋の直径13cmの成木。

ベテランの説明で作業の基本を確認しながら伐倒し、材処理までできました。

時折雪がちらつく不安定な天気だったので少し早めに切り上げましたが、冬場が適期とされる萌芽枝刈り、ススキの株刈りや地掻き、アカマツ幼木の間伐ができてほっとしました。



【熊手で地かき】



【作業手順を確認しながら間伐】





【雨のなか、頑張った会員】